

久宮衛庶第3710号

令和2年1月17日

東京電力ホールディングス株式会社
代表執行役社長 小早川 智明 様

久喜宮代衛生組合
管理者 梅田 修



東京電力福島第一原子力発電所事故に起因する一連の対策に要した費用
(平成30年度まで支出分)の請求及び要望について

平成23年3月11日に発生した福島第一原子力発電所事故から既に8年半余りが経過しました。

これまで、本組合では、福島第一原子力発電所事故における放射性物質の外部への放出に係る対応として、域内住民の安全・安心を確保するための取り組みを現在に至るまで実施をしているところです。

これらの取り組みは、組合構成市町(久喜市、宮代町)から支出される負担金を原資として実施をしておりますが、この負担金は、域内住民の皆さまにご負担をいただいた税金からなるものです。

しかしながら、本来、これらの取り組みに要した費用は、この事態を招いた貴社の責任のもと全て負担されるべきもの、と考えざるを得ません。

このような考え方にに基づき、平成24年7月30日付け久宮衛庶第1154号により請求を行って以降、事故の発生当初から平成29年度末までに支出をした費用について、請求を行ってきました。

貴社からは、平成25年2月25日以降、それぞれお支払いを受けているところではありますが、これまで請求を行った額の全てとはなっておりません。

本書面においては、未払い分に係る請求を別紙1のとおり改めて行うとともに、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの間に対策を実施し、支出をした費用について、別紙2のとおり請求をいたします。

また、本組合が支出をした費用全額のお支払いに関する要望はもとより、これまで行った域内住民の安全・安心の確保等に関する要望の全てが叶えられたとは言い難い状況であることから、改めてその実施を求めるものです。

貴社の誠実なる対応をお願いいたします。

東京電力福島第一原子力発電所事故に起因する対策に要した経費

【過年度（平成23年3月から平成30年3月末までの支出のうち、貴社未払分）】

(単位：円)

請求年度	経費の内容	支出金額	国庫補助金による 補填を受けた額	差引 (初回請求額)	前回までの 支払額	差引 (今回請求額)
平成23年度	放射性物質検査 うち、放射性物質にかか る説明会への出席旅費	2,434,325 4,100	535,500 0	1,898,825 4,100	1,894,725 0	4,100 4,100
平成23年度	給与費（時間外勤務手当）	1,821	0	1,821	0	1,821
平成23年度	給与費（その他）	34,510	0	34,510	0	34,510
平成24年度	給与費（時間外勤務手当）	14,944	0	14,944	0	14,944
平成25年度	放射性物質検査	13,650	0	13,650	0	13,650
平成27年度	放射性物質検査	27,000	0	27,000	0	27,000
平成28年度	放射性物質検査	14,580	0	14,580	0	14,580
平成29年度	放射性物質検査	14,688	0	14,688	0	14,688
	合 計	2,555,518	535,500	2,020,018	1,894,725	125,293

※今回の請求額：125,293円

東京電力福島第一原子力発電所事故に起因する対策に要した経費

【平成30年度（平成30年4月から平成31年3月末まで）支出分】

(単位：円)

経費の内容	支出金額	国庫補助金による 補填を受けた額	差引（請求額）
放射性物質検査	670,680	0	670,680
合 計	670,680	0	670,680

※今回の請求額：670,680円